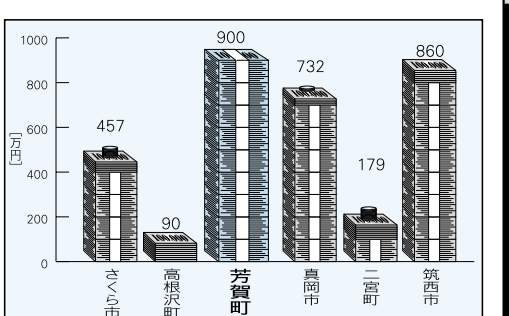
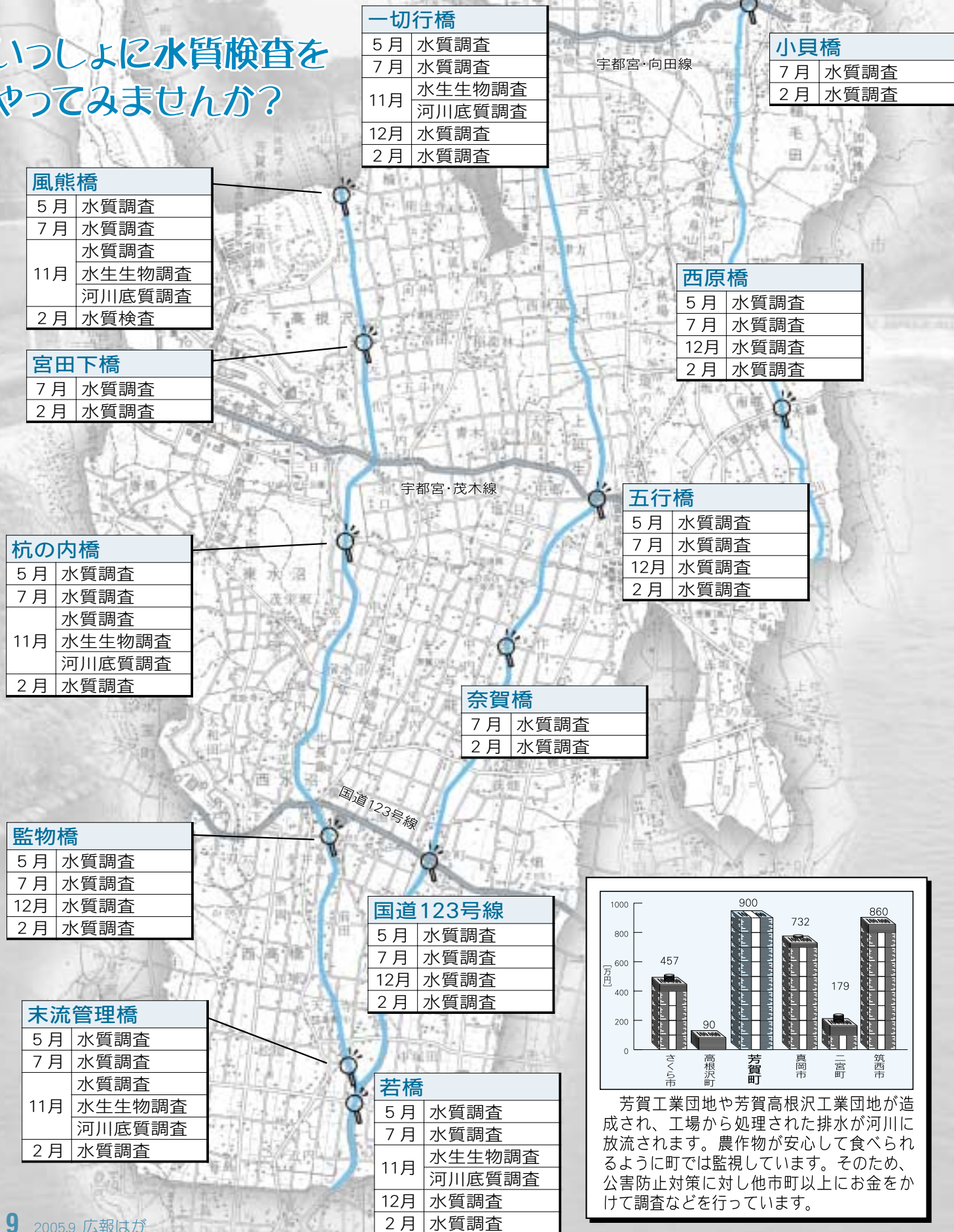


# 水質検査実施箇所

いっしょに水質検査を  
やってみませんか？



芳賀工業団地や芳賀高根沢工業団地が造成され、工場から処理された排水が河川に放流されます。農作物が安心して食べられるように町では監視しています。そのため、公害防止対策に対し他市町以上にお金をかけて調査などを行っています。

# おっと、キレイに まもりたい...

水質検査結果、芳賀町の川は「きれいな川」。  
今年も特に異常は見られません。

町では、年間を通して五行川と野元川、大川の水質調査を行っています。  
検査結果からは、特に異常は見られませんでした。きれいな川、きれいな水を守って、安心して暮らせる郷土を作りましょう。  
なお、水質調査結果の詳細は、役場環境整備課窓口か町ホームページの「環境保全の概要」をご覧ください。  
<http://www.town.haga.tochigi.jp/townoffice/kankyoutaisaku/kankyou/index-kougai.html>

水質調査は、理化学的調査として健康項目（人の健康の保護に関する環境基準）である有害物質の測定と環境項目（生活環境の保全に関する環境基準）、また河川の底に住んでいる生物の種類と数で判断する生物学的調査を左ページの3水域で実施しています。五行川、野元川、大川ともに理化学的水質調査と生物学的調査は差異なく安定した水質が保たれています。芳賀工業団地排水処理センターからの排水は、地元住民との協定により県条例に基づく排水基準（上乘せ基準）より更にきびしい基準で排水しています。処理水は、一度調整池に入り雨水と混じり野元川に排水されるため、排水口で毎月採水され、分析調査しています。

また、芳賀工業団地からの雨水は唐桶溜や谷津川へも流入するため、唐桶用水も含めて野元川の水質調査と同日に実施しています。なお、平成15年度より宇都宮市板戸最終処分場（エコパーク板戸）の建設に伴う水質監視のため、谷津川の測定箇所を増やして水質調査を実施しています。芳賀郡中部環境衛生事務組合が計画している一般廃棄物の最終処分場予定地においても、湧き水やそれが流れ込む大川と溜池の水質を監視するため平成13年度より調査を実施しています。

町の自主調査以外にも、五行川沿線3市3町で組織される五行川水質調査連絡協議会による調査を年4回、源流のさくら市から末流の筑西市までの総延長52・4kmの区間の15地点において行い、芳賀町内では一切行橋・五行橋・国道123号線五行橋・若橋の4地点を調査しています。また、芳賀郡市の1市5町で組織する芳賀地区公害対策

環境対策課環境対策室  
☎028(677)6041



▲五行川堤とう清掃



▲水性生物調査